

等々力地区防災計画

[令和7年修正]

等々力地区

【等々力地区防災計画作成団体】

(順不同)

各種団体協議会	協和会
等々力和敬会	等々力三和会
等々力六丁目町会	尾山台クラブ
尾山台灯交会	尾山台自治会
尾山台3丁目町会	玉堤町会
玉川消防団	玉川消防団第3分団
玉川消防団第9分団	尾山台商栄会商店街振興組合
尾山台振興会商店街振興組合	等々力溪谷商店街振興組合
八中前商店会	二葉会商店会
尾山台東栄会	民生委員地区協議会
身近なまちづくり推進協議会	日赤奉仕団等々力分団
尾山台小学校PTA	等々力小学校PTA
玉堤小学校PTA	尾山台中学校PTA
東京都市大学	

目 次

1 等々力地区の特性	等々力-1(-528-)
(1)自然特性	等々力-1(-528-)
(2)社会特性	等々力-2(-529-)
(3)地域危険度	等々力-4(-531-)
(4)被害想定	等々力-5(-532-)
(5)防災資源一覧	等々力-8(-535-)
(6)防災資源マップ	等々力-9(-536-)
(7)区民アンケート	等々力-10(-537-)
2 各団体の防災活動～現在の取組状況～	等々力-19(-546-)
3 等々力地区の課題と取り組み	等々力-27(-554-)
(1)地区の現状把握	等々力-27(-554-)
(2)等々力地区の課題	等々力-27(-554-)
(3)課題を踏まえた取り組み	等々力-28(-555-)

1. 等々力地区の特性

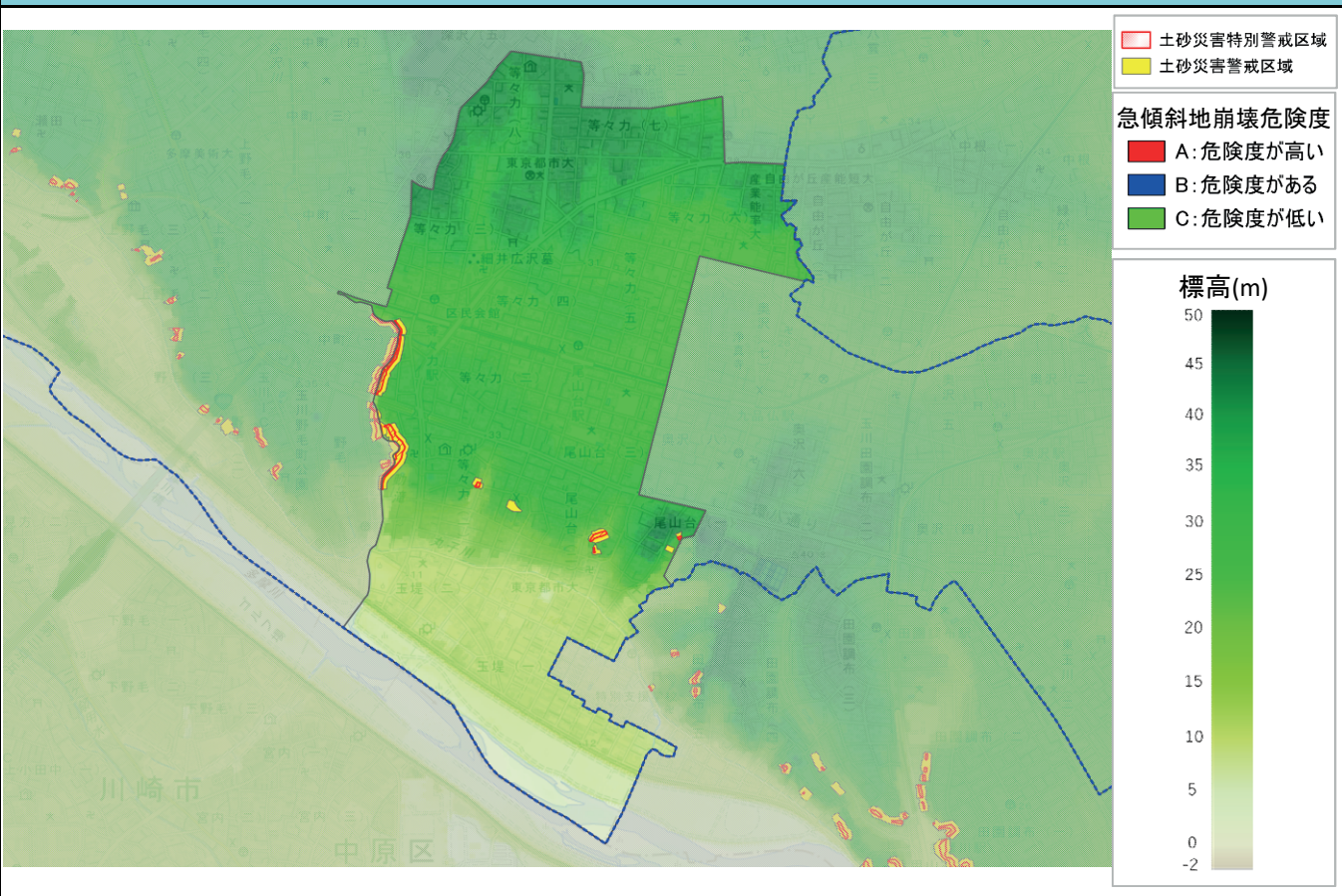
(1)自然特性

面積	2.88 Km ²	最高標高	45.4 m	最低標高	1.2 m
----	----------------------	------	--------	------	-------

位置



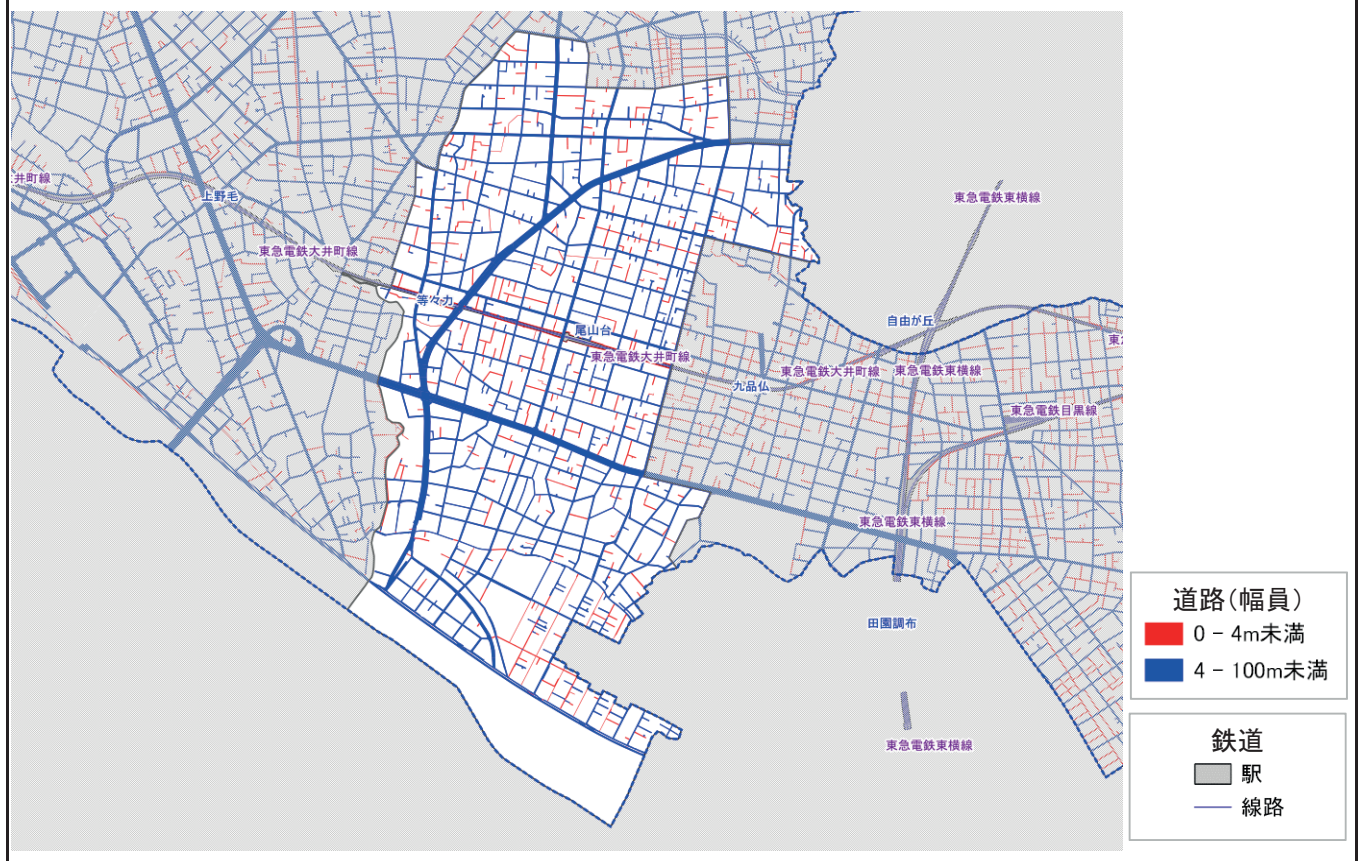
標高・急傾斜地崩壊危険度・土砂災害警戒区域等



(2)社会特性

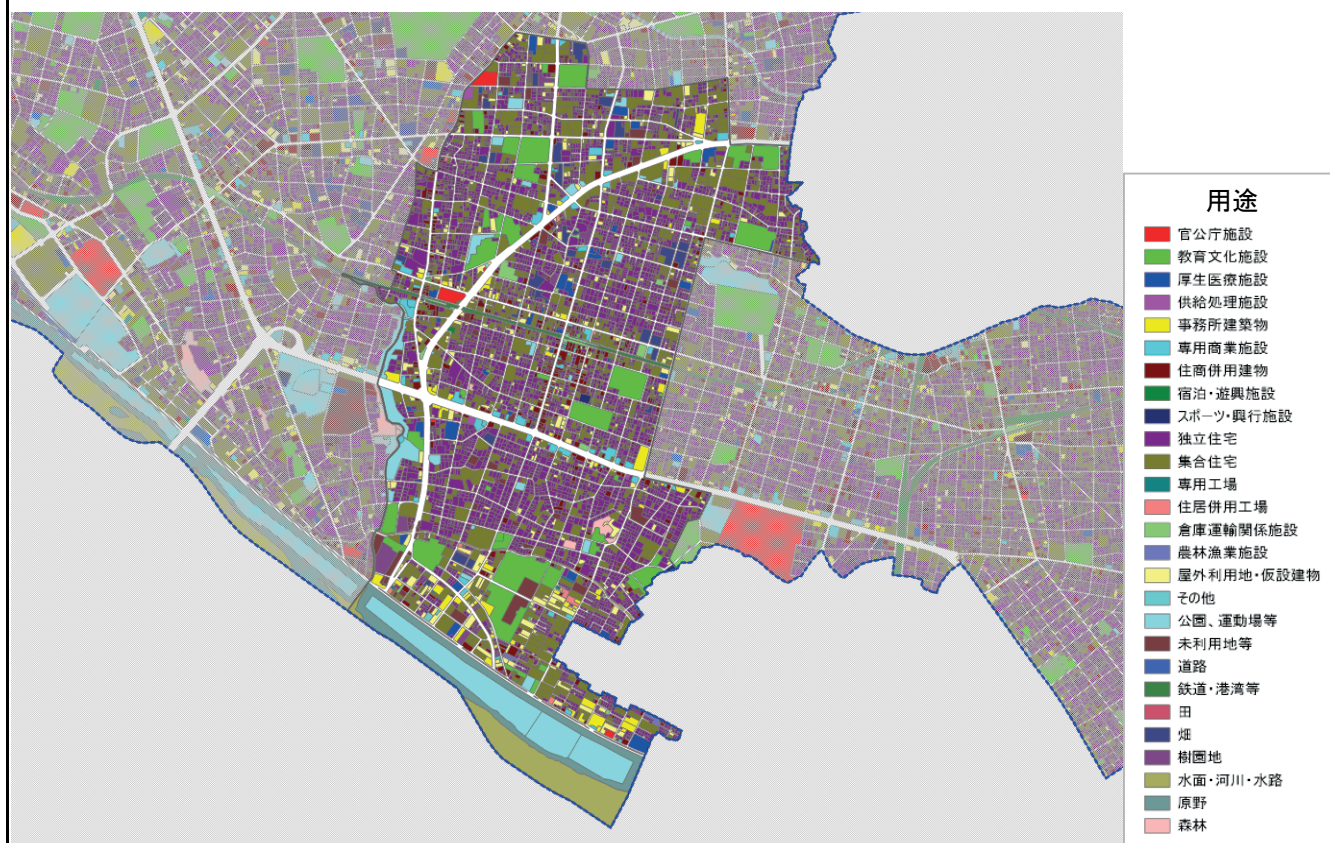
人口	39,848	人	細街路率	21.3	%
世帯数	20,112	世帯	昭和56年以前木造建物棟数密度	61.8	棟/Km ²
1世帯あたり	1.98	人	耐火率(建築面積ベース)	64.4	%
若年層数(15才未満)	4,891	人	土地利用(宅地)	62.8	%
若年層率(15才未満)	12.3	%	土地利用(宅地以外)	37.2	%
高齢者数(65才以上)	8,465	人	鉄道駅	東急大井町線尾山台駅 等々力駅	
高齢者率(65才以上)	21.2	%			
昼間の人口	38,191	人	産業	商業	66.9 %
夜間の人口	40,727	人		工業	7.8 %
昼夜間人口比	0.94	-		農業	25.3 %
町会・自治会数	9	-			

道路・公共交通機関



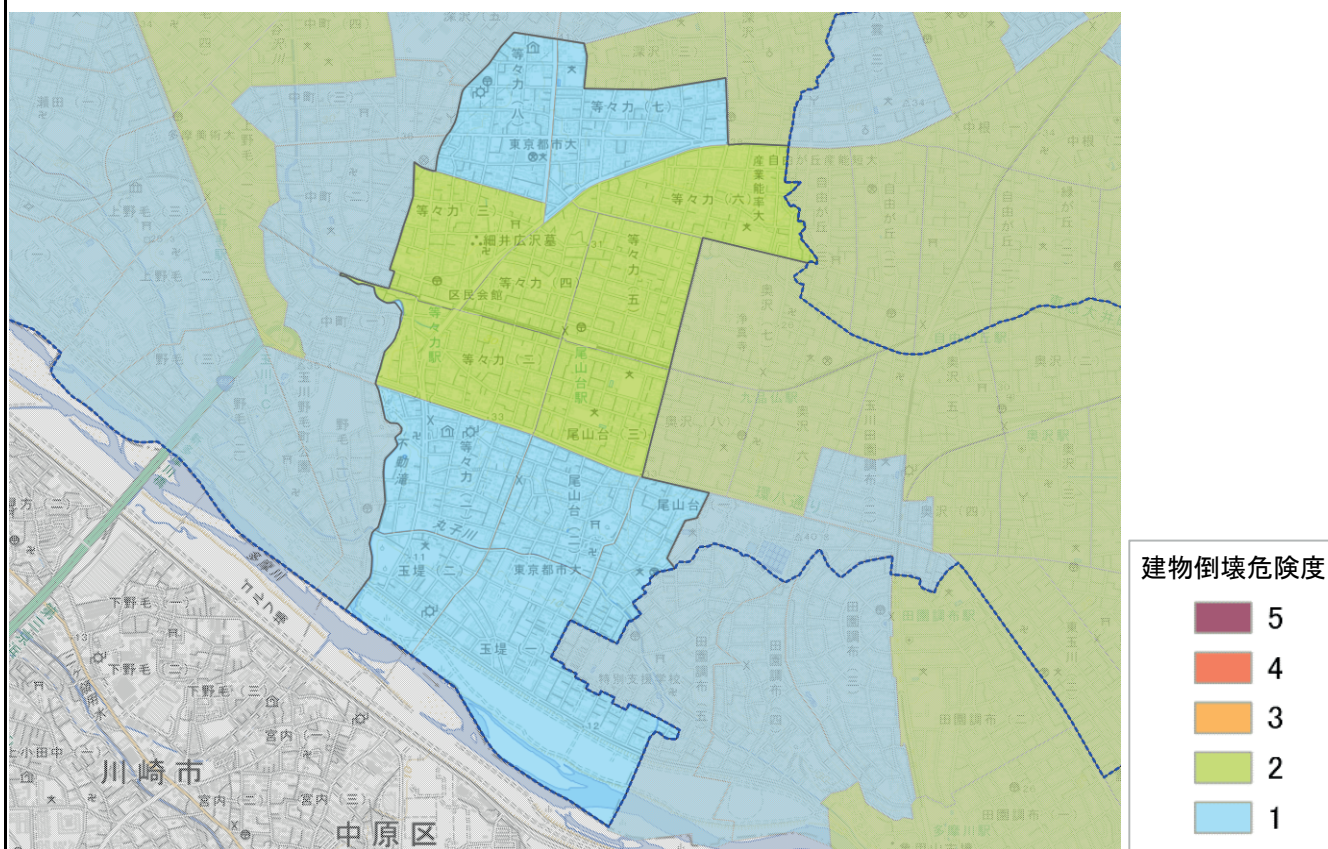
(2)社会特性

産業

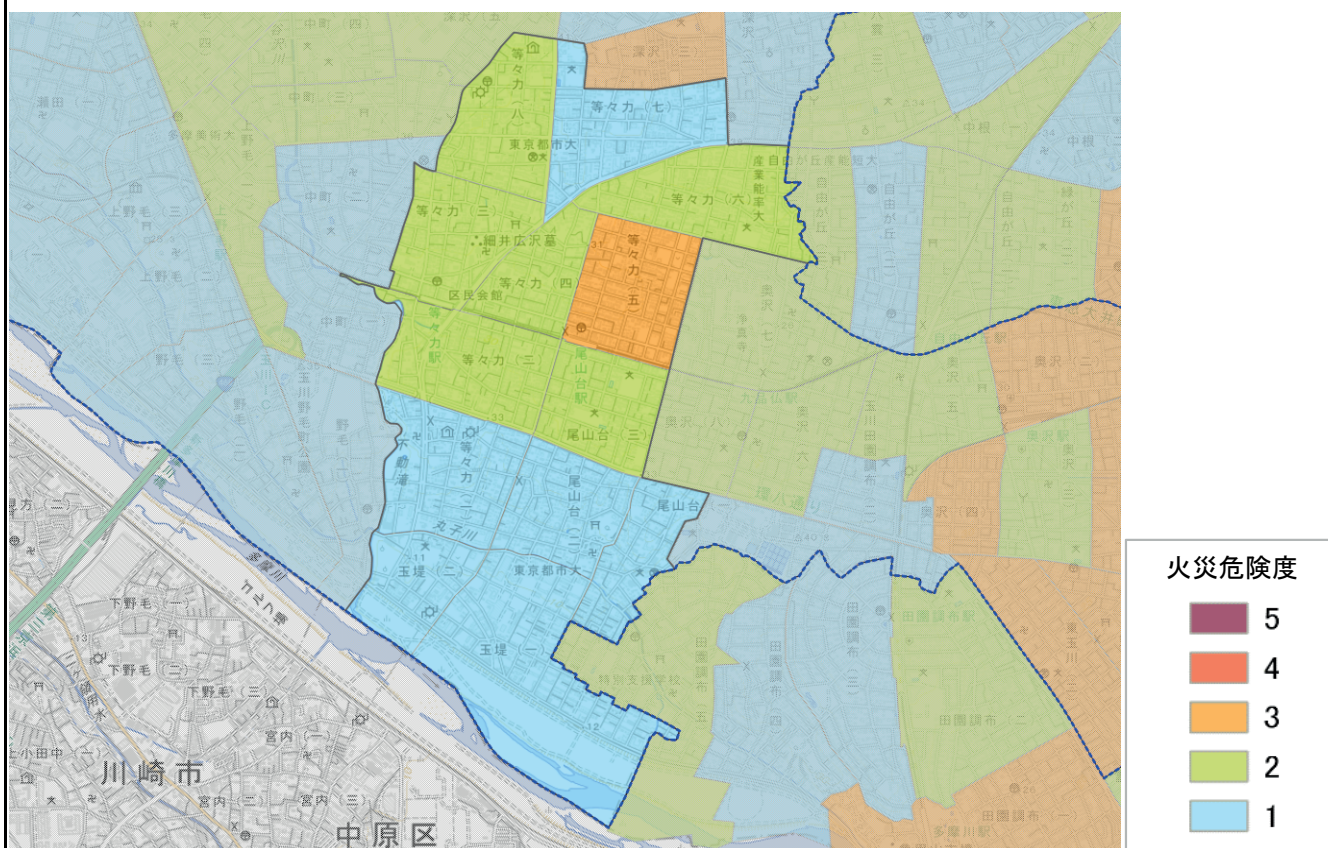


(3)地域危険度

建物倒壊危険度



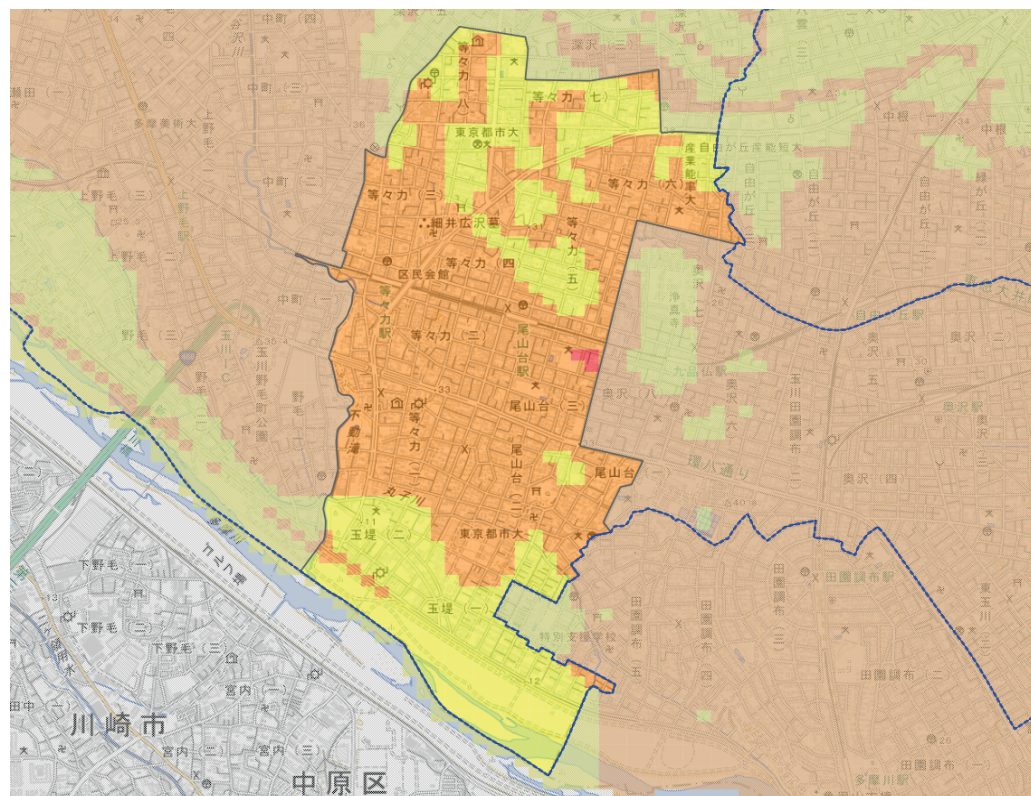
火災危険度



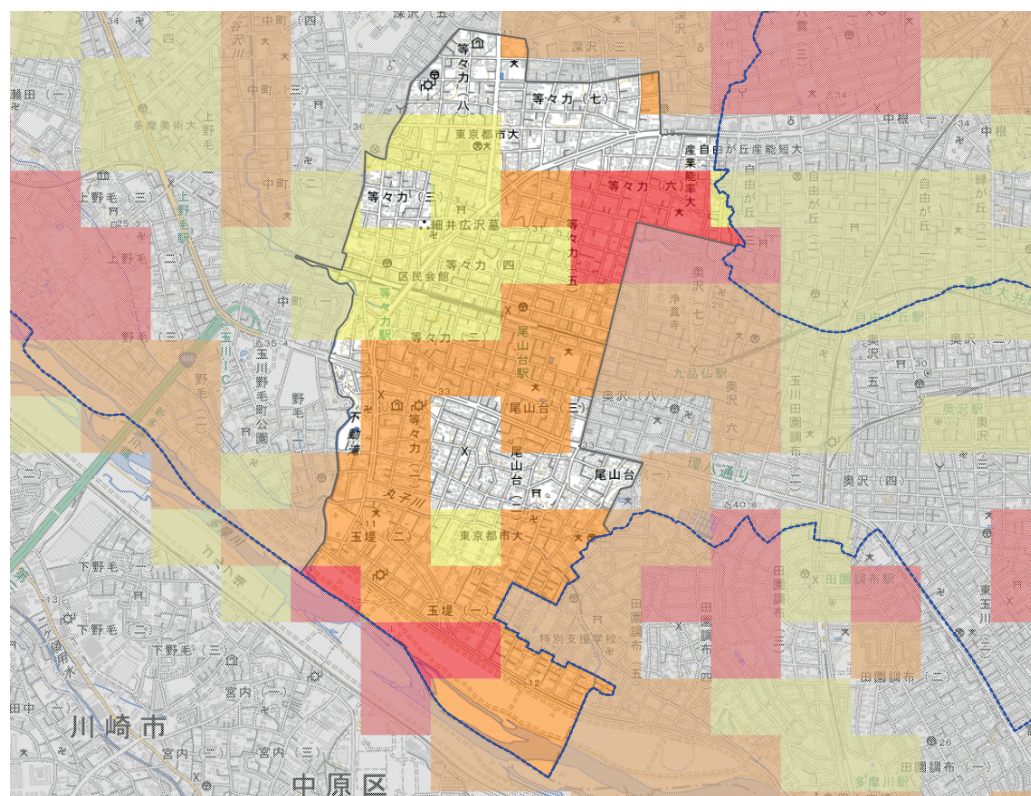
(4)被害想定

全壊棟数	333 棟	死者	26 人
半壊棟数	886 棟	負傷者	287 人
全焼棟数(倒壊建物含まず)	500 棟	うち重傷者	49 人

震度分布

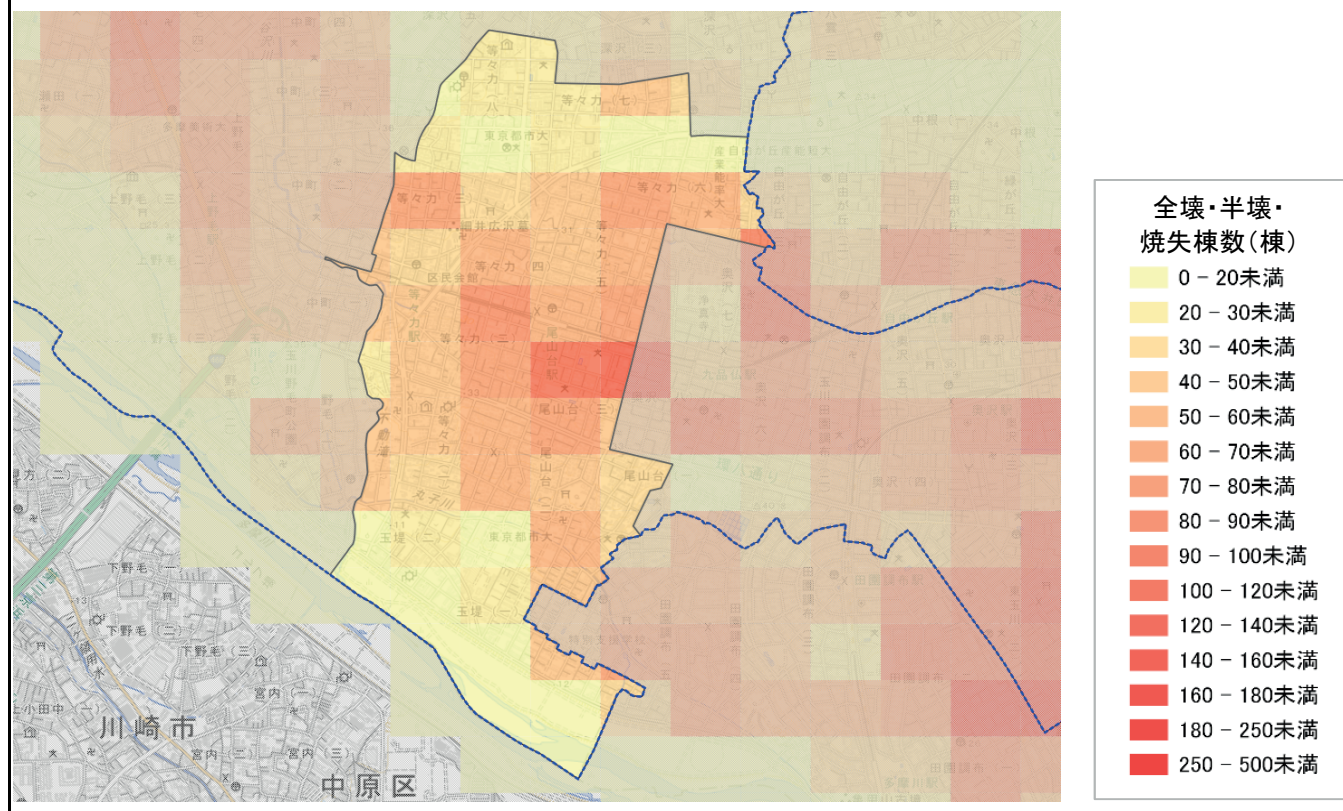


液状化分布



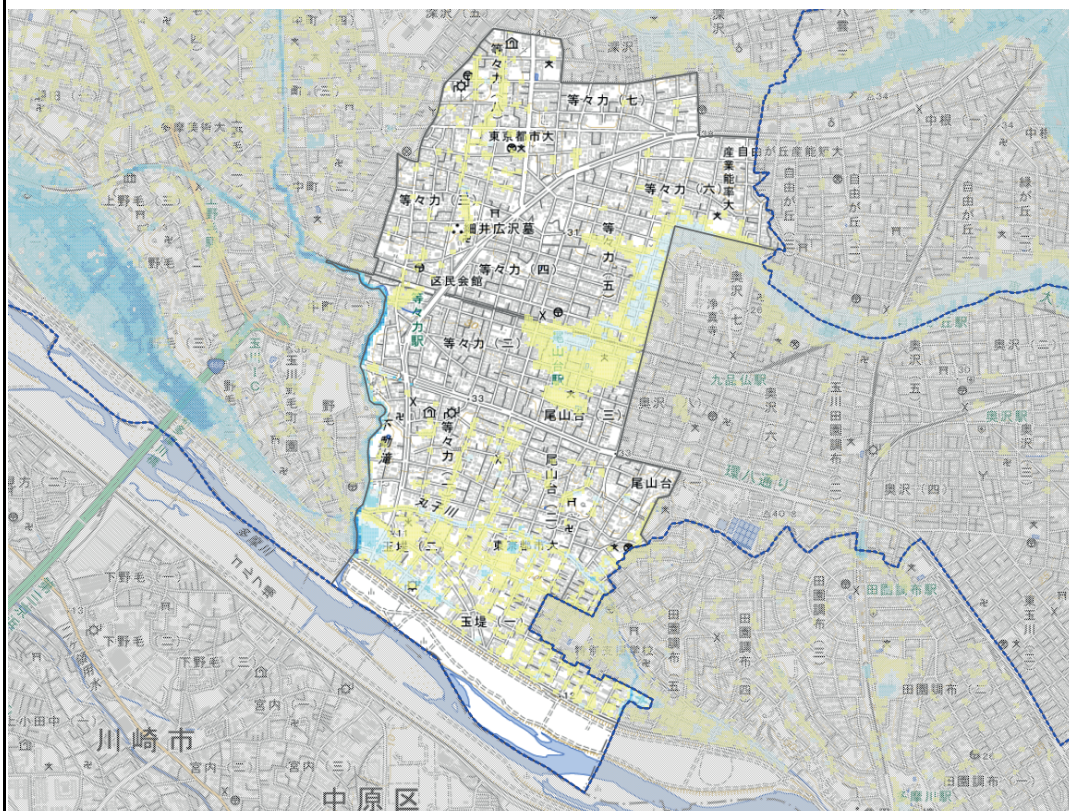
(4)被害想定

被害棟数分布

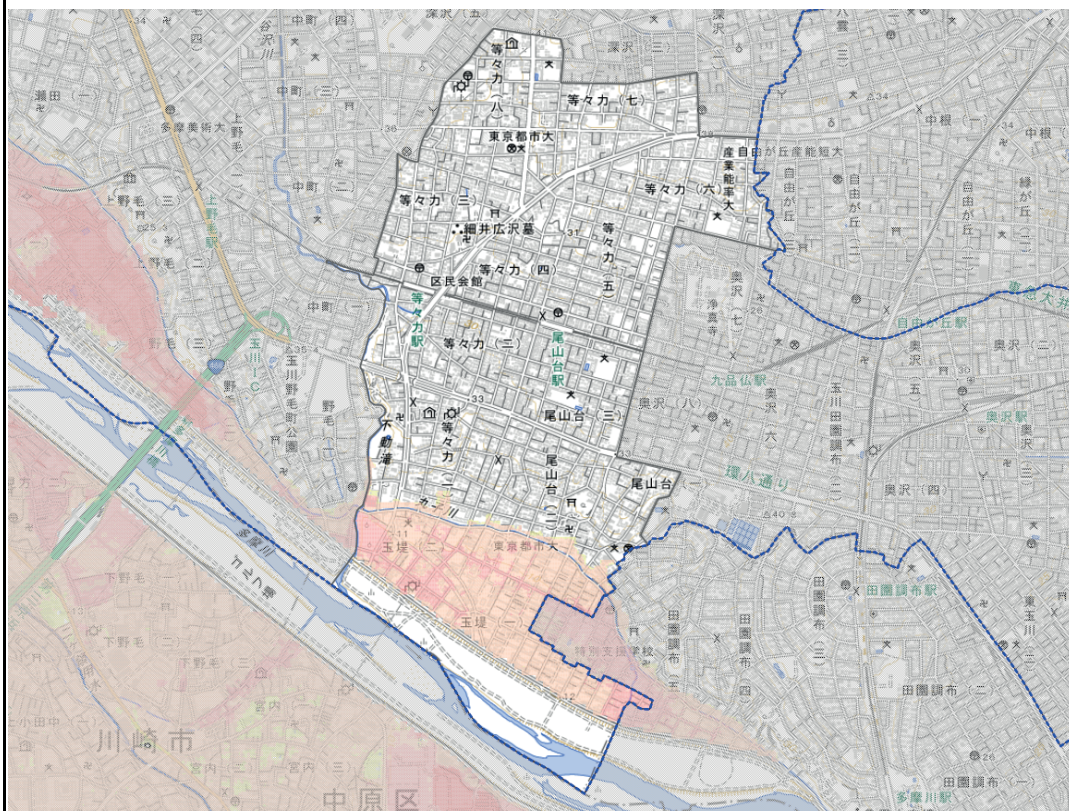


(4)被害想定

浸水想定(内水氾濫・中小河川洪水版)



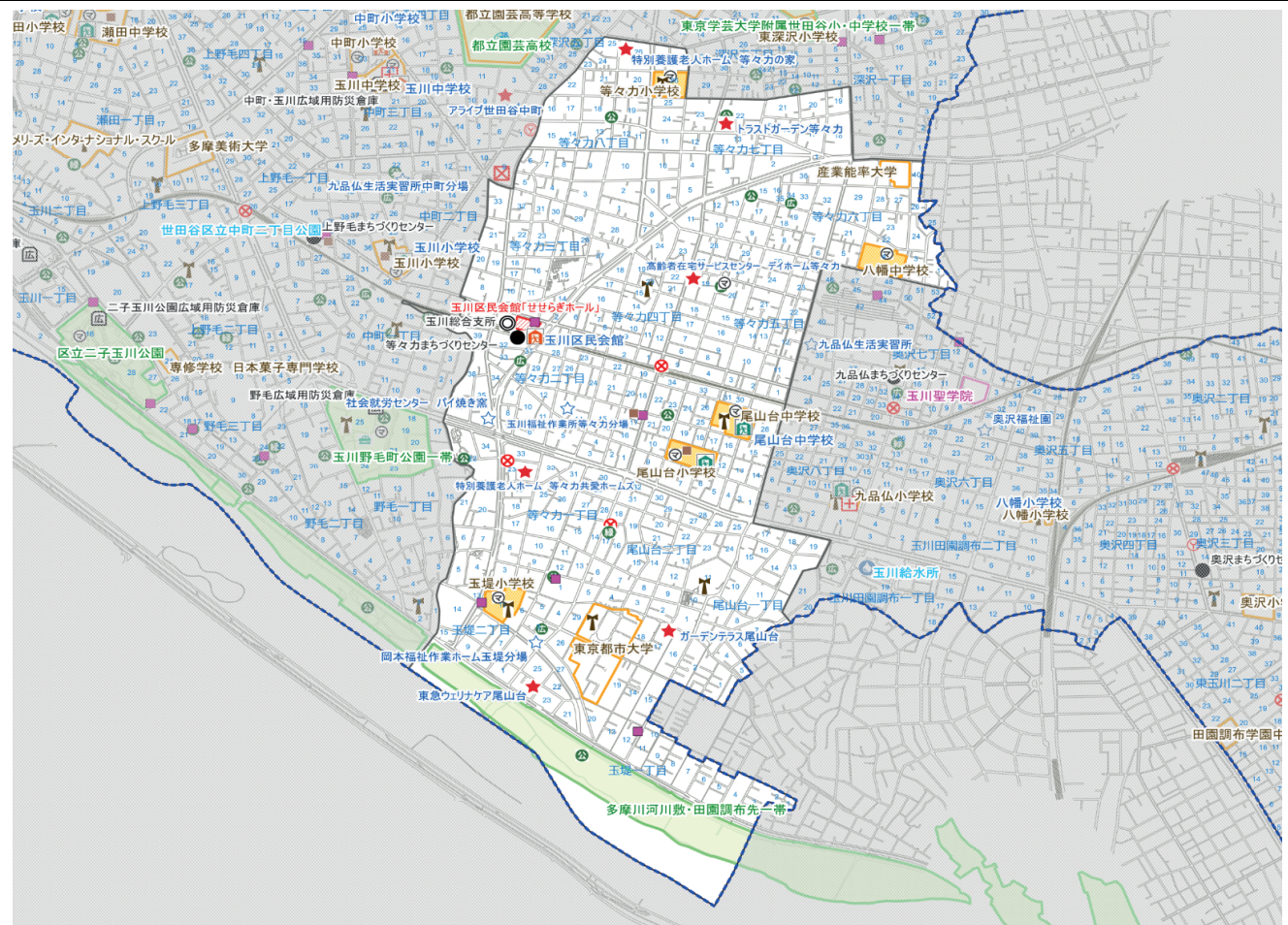
浸水想定(多摩川洪水版)



(5)防災資源一覧

広域避難場所	多摩川河川敷・田園調布先一帯				
一時集合所	ねこじゃらし公園 宇佐神社前 玉川小学校 玉堤小学校 等々力五丁目はなみずき公園 等々力七丁目公園 等々力小学校 等々力八丁目公園 等々力不動尊 八幡中学校 尾山台小学校 尾山台中学校 尾山台駐在所前 満願寺駐車場				
指定避難所	玉堤小学校 等々力小学校 尾山台小学校 尾山台中学校				
予備避難所	東京都市大学 産業能率大学				
福祉避難所(母子)					
福祉避難所(高齢者)	特別養護老人ホーム等々力共愛ホームズ 高齢者在宅サービスセンターデイホーム等々力 特別養護老人ホーム等々力の家 トラストガーデン等々力 ガーデンテラス尾山台 東急ウェリナケア尾山台				
福祉避難所(障害者)	岡本福祉作業ホーム玉堤分場 玉川福祉作業所等々力分場 社会就労センター パイ焼き窯				
水害時避難所(第1次)	玉川区民会館	野川・仙川洪水時避難所			
水害時避難所(第2次)	尾山台小学校 尾山台中学校				
土砂災害時避難所	(予備)尾山台小学校 尾山台地区会館				
避難所救護所					
東京都災害拠点病院					
東京都災害拠点連携病院					
緊急医療救護所					
一時滞在施設					
一時避難施設(車中避難)			帰宅困難者支援施設	0 ヶ所	
ボランティアマッチングセンター					
マンホールトイレ	5 ヶ所	防災行政無線塔	10 ヶ所	緑地	1 ヶ所
輸送拠点	玉川区民会館「せせらぎホール」				
給水拠点					
広域用防災倉庫					
土のうステーション	玉川総合支所 玉堤小学校正門付近路上 玉堤地区会館 等々力一丁目公園 尾山台地区会館				
警察署・交番	等々力不動前駐在所 尾山台駅前交番 尾山台駐在所				
消防署・出張所					

(6)防災資源マップ



- | | |
|--------------------|-------------------|
| ◎ 総合支所 | 緑 広域避難場所 |
| ● まちづくりセンター | 指定避難所 |
| ⊕ セタがや災害ボランティアセンター | 予備避難所 |
| ⊞ 広域用防災倉庫 | 福祉避難所(母子) |
| ⊙ 給水拠点 | ★ 福祉避難所(高齢者) |
| ⌵ 防災行政無線塔 | ☆ 福祉避難所(障害者) |
| ⊖ マンホールトイレ | ⚡ 水害時避難所(第1次) |
| ⊞ 土のうステーション | ⚡ 水害時避難所(第2次) |
| ⚡ 警察署 | ◆ 野川・仙川洪水時避難所 |
| ⊗ 交番 | ■ 水害時避難所(狛江市) |
| ⊙ 消防署 | ■ 水害時避難所(調布市) |
| ⊙ 消防出張所 | ■ 土砂災害時避難所 |
| ⊙ 身近な広場 | ⊞ 避難所救護所 |
| ⊙ 公園 | ⊞ 東京都災害拠点病院 |
| ⊙ 緑地 | ⊞ 東京都災害拠点連携病院 |
| | ⊞ 緊急医療救護所 |
| | ⊞ 一時滞在施設 |
| | ⊞ 帰宅困難者支援施設 |
| | ⊞ ボランティアマッチングセンター |
| | ⊞ 輸送拠点等 |
| | ⊞ 一時避難施設(車中避難) |

出典
 世田谷区土砂災害ハザードマップ 令和6年7月発行
 世田谷区の町丁目別人口と世帯数 令和6年3月1日
 世田谷区の年齢別人口 令和6年3月1日
 世田谷区洪水・内水氾濫ハザードマップ(多摩川洪水版、内水氾濫・中小河川洪水版)令和6年7月発行
 世田谷の土地利用2021 世田谷区土地利用現況調査
 世田谷区GISオープンデータ
 令和2年国勢調査による 東京都の昼間人口(従業地・通学地による人口)第11表
 地域危険度一覧表(地震に関する地域危険度測定調査[第9回]) 令和4年9月
 首都直下地震等による東京の被害想定 報告書 令和4年5月25日
 世田谷区防災マップデータ 令和6年3月

(7)区民アンケート(等々力地区)

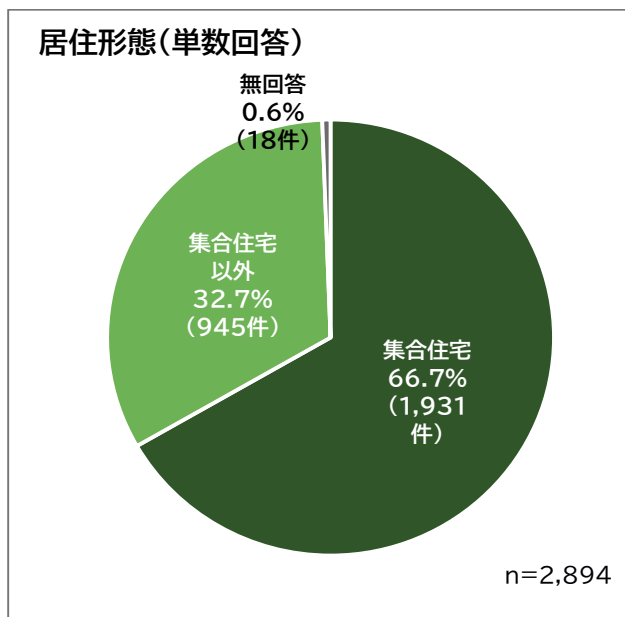
このアンケートは、今後の区内各地域及び地区における災害関連施策の検討や取組みに活用することを目的として、令和6年度に災害対策課が実施した「在宅避難支援事業(防災カタログギフト)」に合わせて行ったものである。

なお、以下に記載している回答集計結果は、カタログギフト申込者のうち、WEBで申し込みをした区民へ任意での回答を依頼し、令和6年8月9日から9月8日までに回収できた分である。

単純集計(1/5)

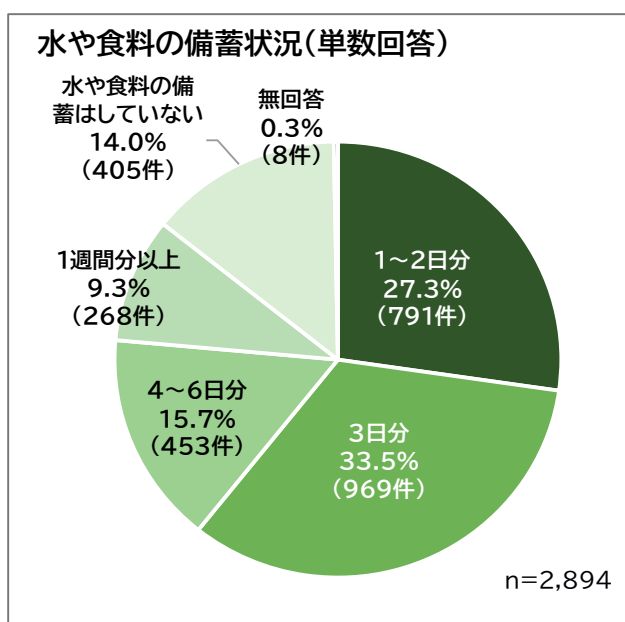
居住形態

【1】あなたはマンションなどの集合住宅にお住まいですか。



水や食料の備蓄状況

【2】あなたのご家庭では、災害に備えて水や食料は何日分備蓄していますか。



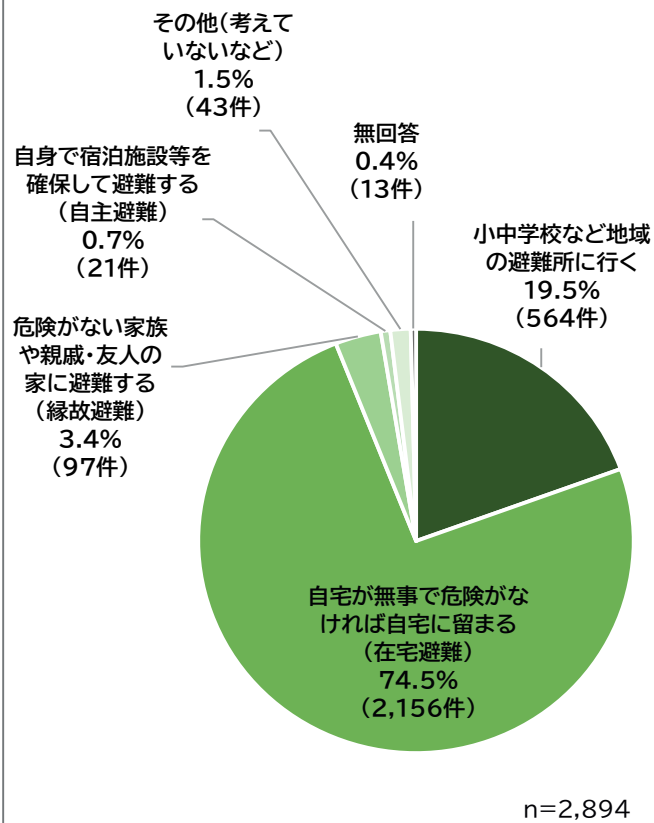
(7)区民アンケート(等々力地区)

単純集計(2/5)

震度6強の地震発生時の避難行動

【3】震度6強の大きな地震が発生した場合、どのような避難行動をとりますか。

震度6強の地震発生時の避難行動(単数回答)



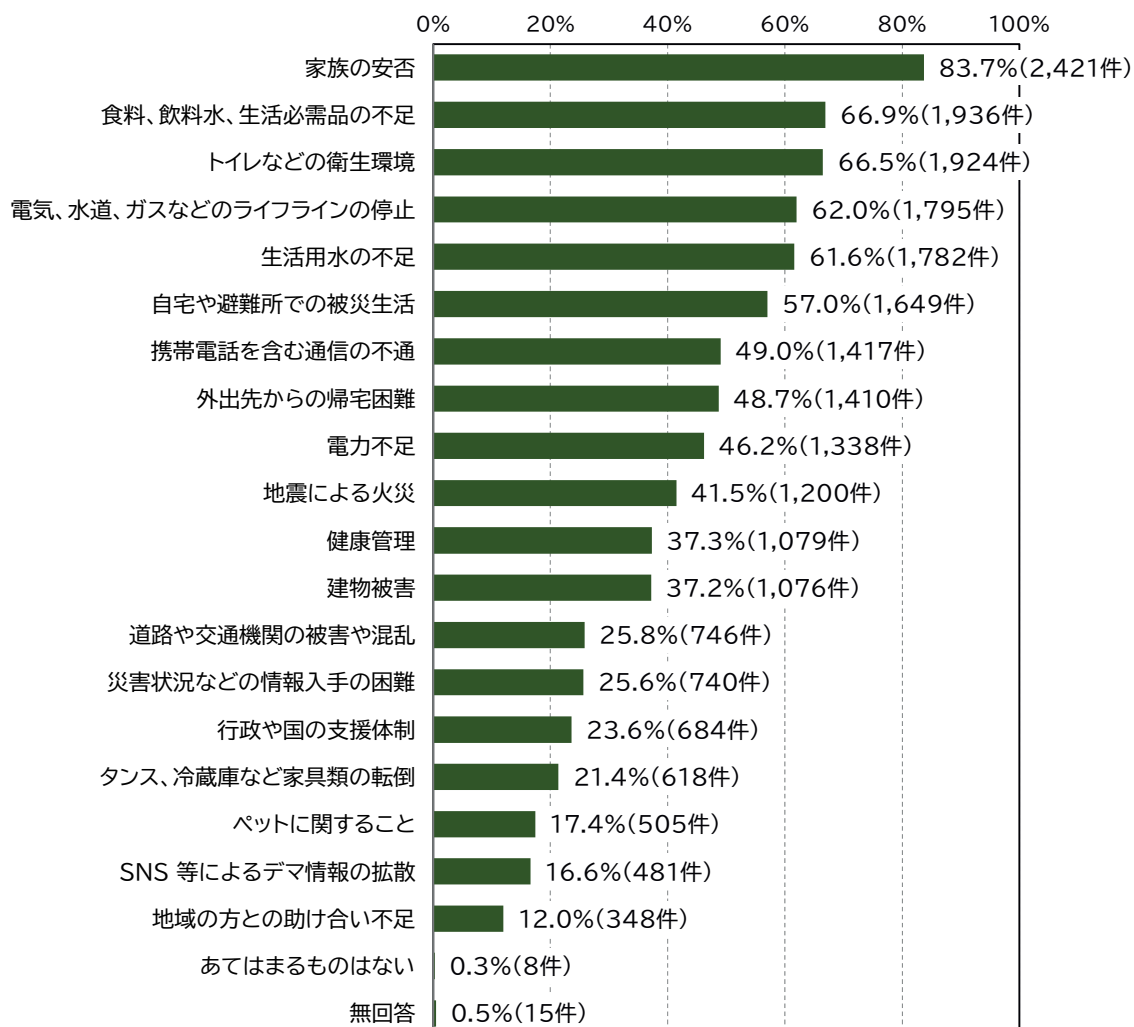
(7)区民アンケート(等々力地区)

単純集計(3/5)

災害時の心配ごと

【4】災害が起こった場合、どのようなことが心配ですか。

災害時の心配ごと(複数回答)



n=2,894

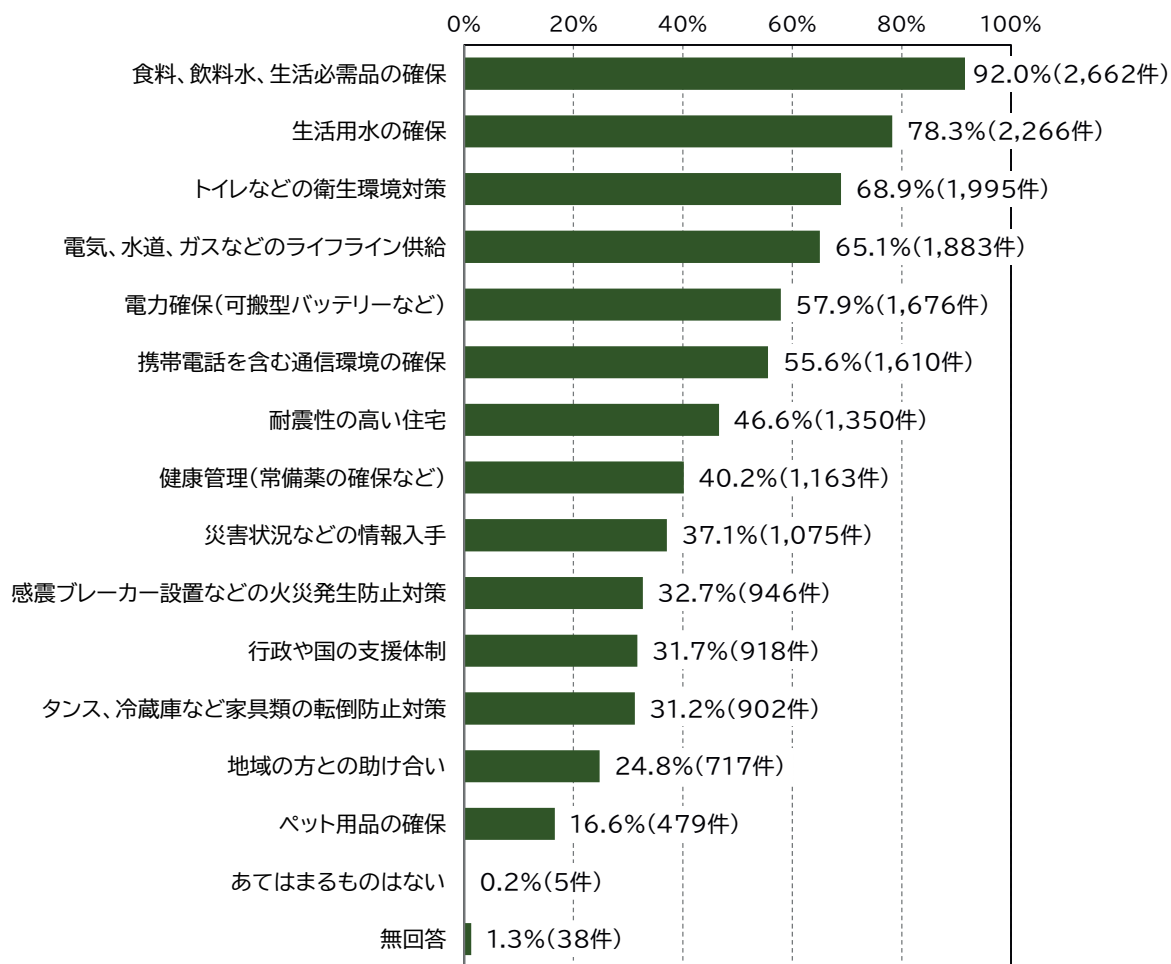
(7)区民アンケート(等々力地区)

単純集計(4/5)

在宅避難をするために必要だと思うこと

【5】区では、震災時に自宅が安全であれば、そのまま自宅で避難生活を送る「在宅避難」を推奨しています。在宅避難をするためには、どのようなことが必要だと思いますか。

在宅避難をするために必要だと思うこと(複数回答)



n=2,894

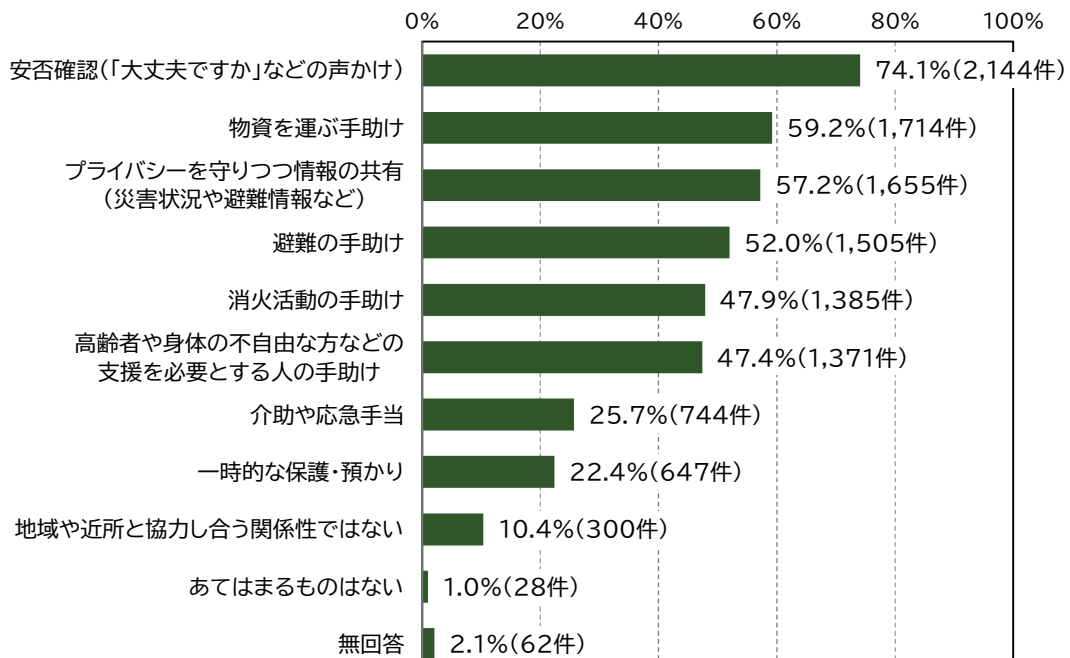
(7)区民アンケート(等々力地区)

単純集計(5/5)

災害時にできる住民同士の支援

【6】災害時に地域や近所の住民同士でどのような支援(手助け)ができると思いますか。

災害時にできる住民同士の支援(複数回答)

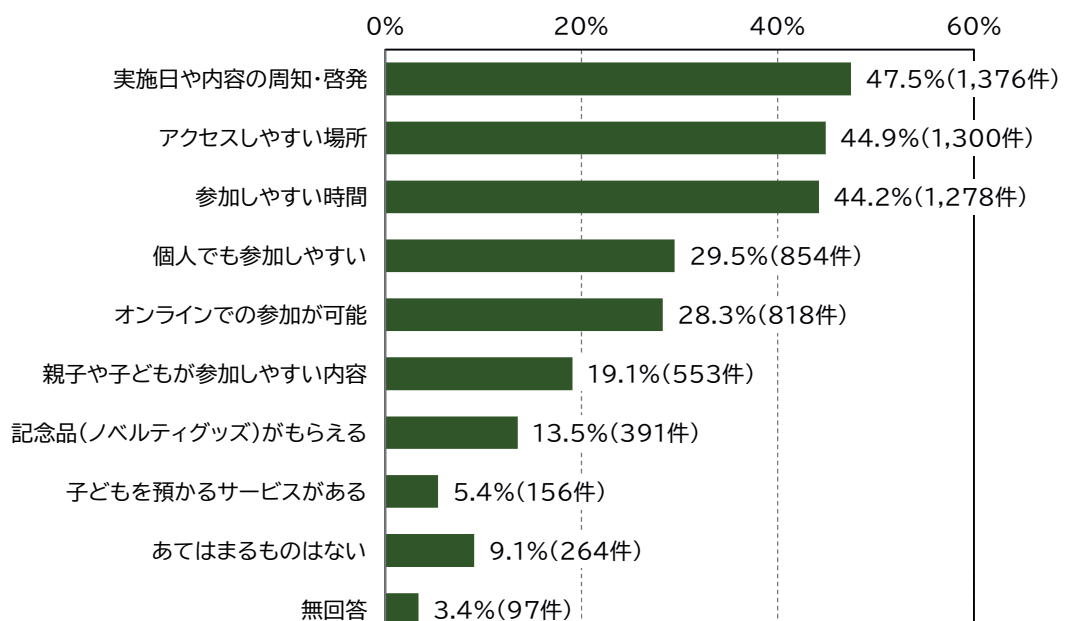


n=2,894

防災訓練や防災教室への参加意向

【7】どのようなことがあれば、世田谷区が実施している防災訓練や防災教室に参加したいと思いますか。

防災訓練や防災教室への参加意向(複数回答)



n=2,894

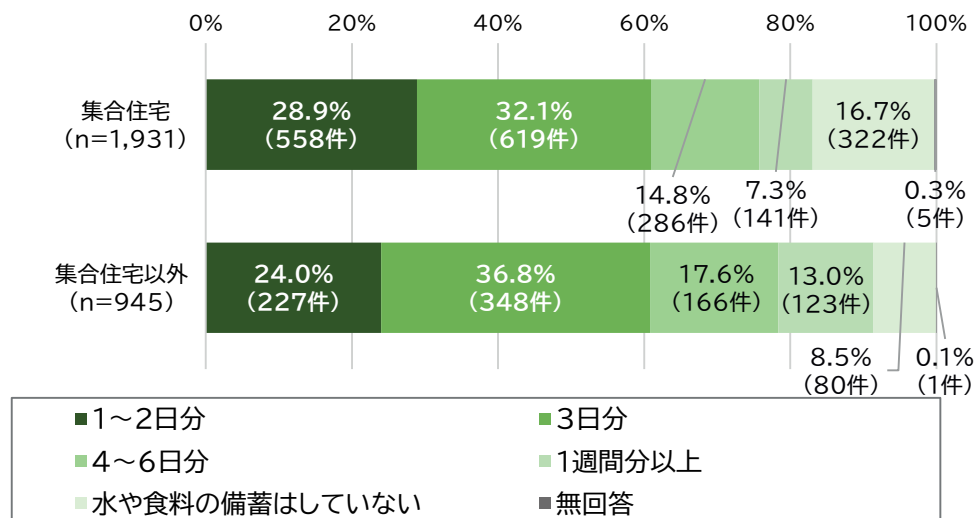
(7)区民アンケート(等々力地区)

クロス集計(1/4)

水や食料の備蓄状況

【2】あなたのご家庭では、災害に備えて水や食料は何日分備蓄していますか。

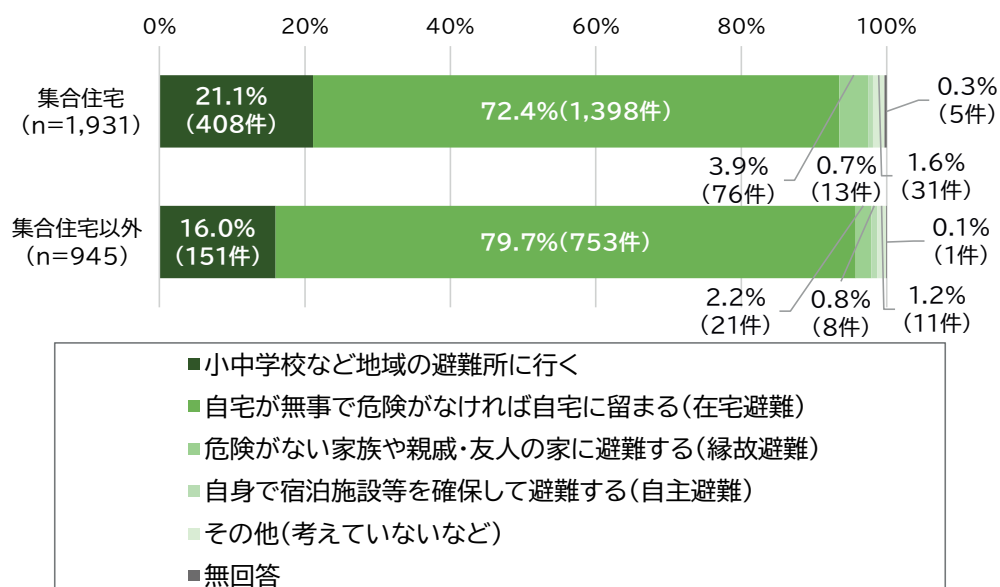
【居住形態別】水や食料の備蓄状況(単数回答)



震度6強の地震発生時の避難行動

【3】震度6強の大きな地震が発生した場合、どのような避難行動をとりますか。

【居住形態別】震度6強の地震発生時の避難行動(単数回答)



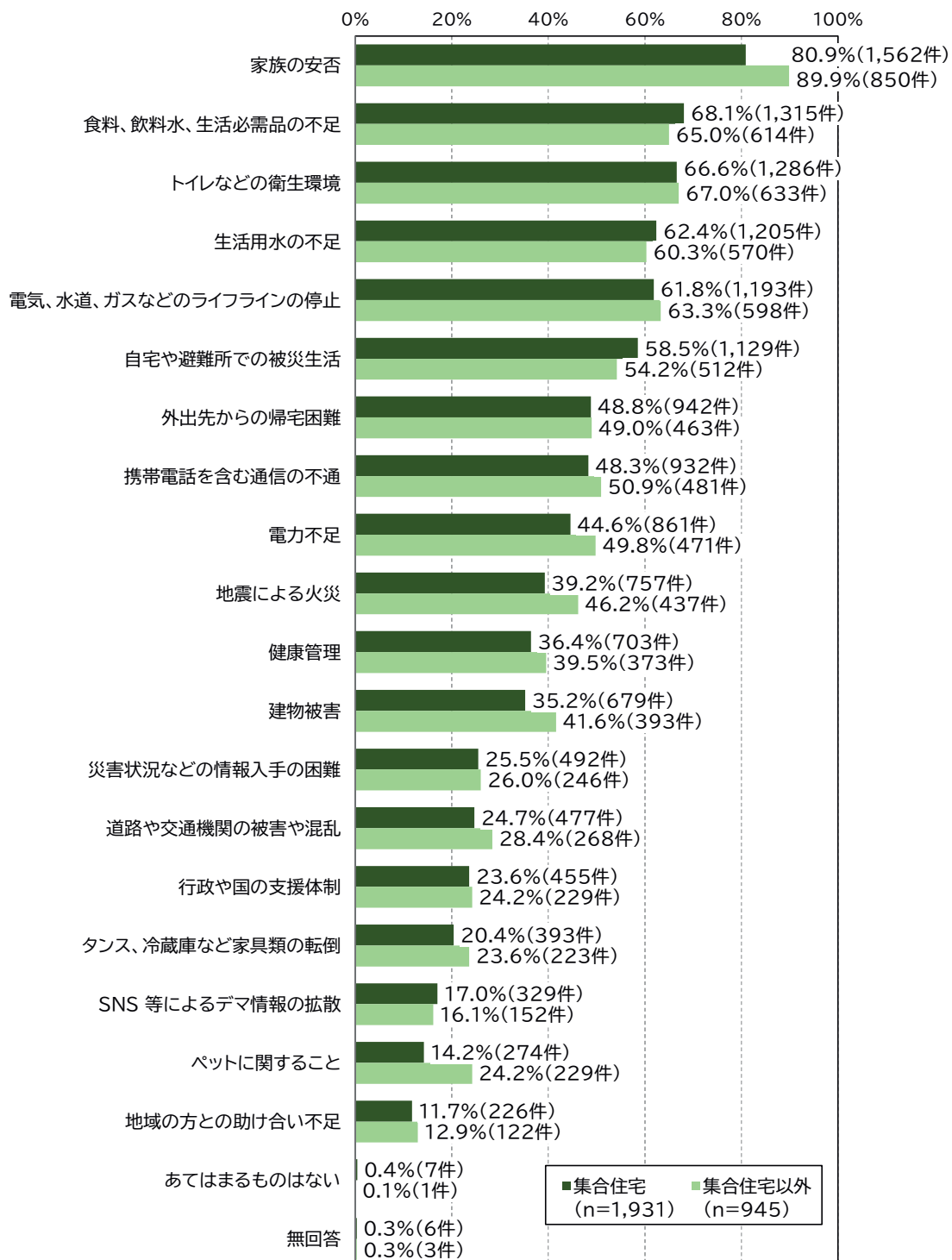
(7)区民アンケート(等々力地区)

クロス集計(2/4)

災害時の心配ごと

【4】災害が起こった場合、どのようなことが心配ですか。

【居住形態別】災害時の心配ごと(複数回答)



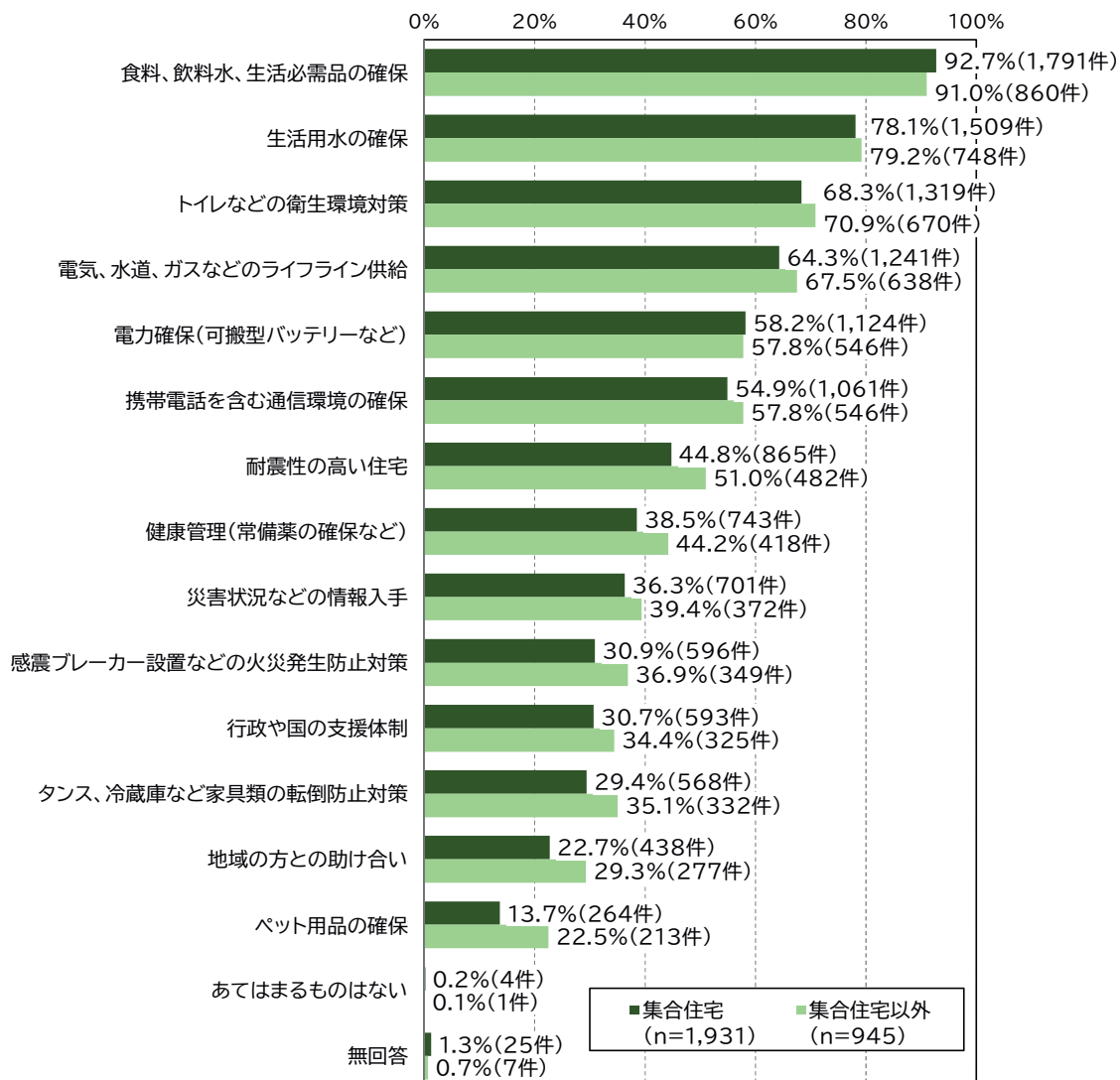
(7)区民アンケート(等々力地区)

クロス集計(3/4)

在宅避難をするために必要だと思うこと

【5】区では、震災時に自宅が安全であれば、そのまま自宅で避難生活を送る「在宅避難」を推奨しています。在宅避難をするためには、どのようなことが必要だと思いますか。

【居住形態別】在宅避難をするために必要だと思うこと(複数回答)



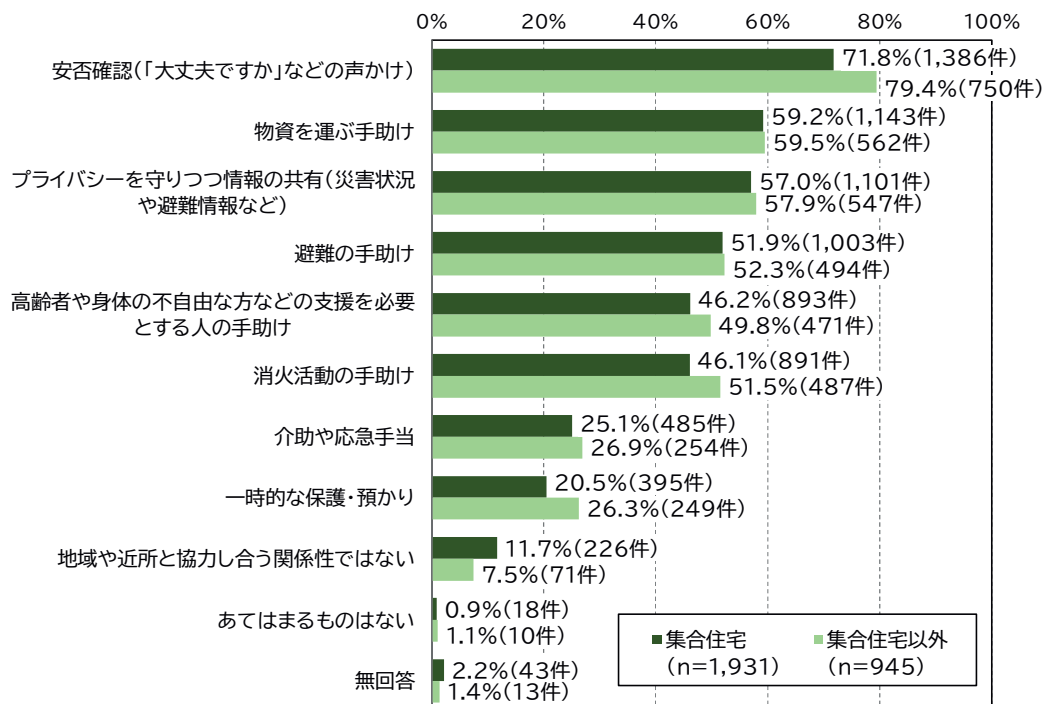
(7)区民アンケート(等々力地区)

クロス集計(4/4)

災害時にできる住民同士の支援

【6】災害時に地域や近所の住民同士でどのような支援(手助け)ができると思いますか。

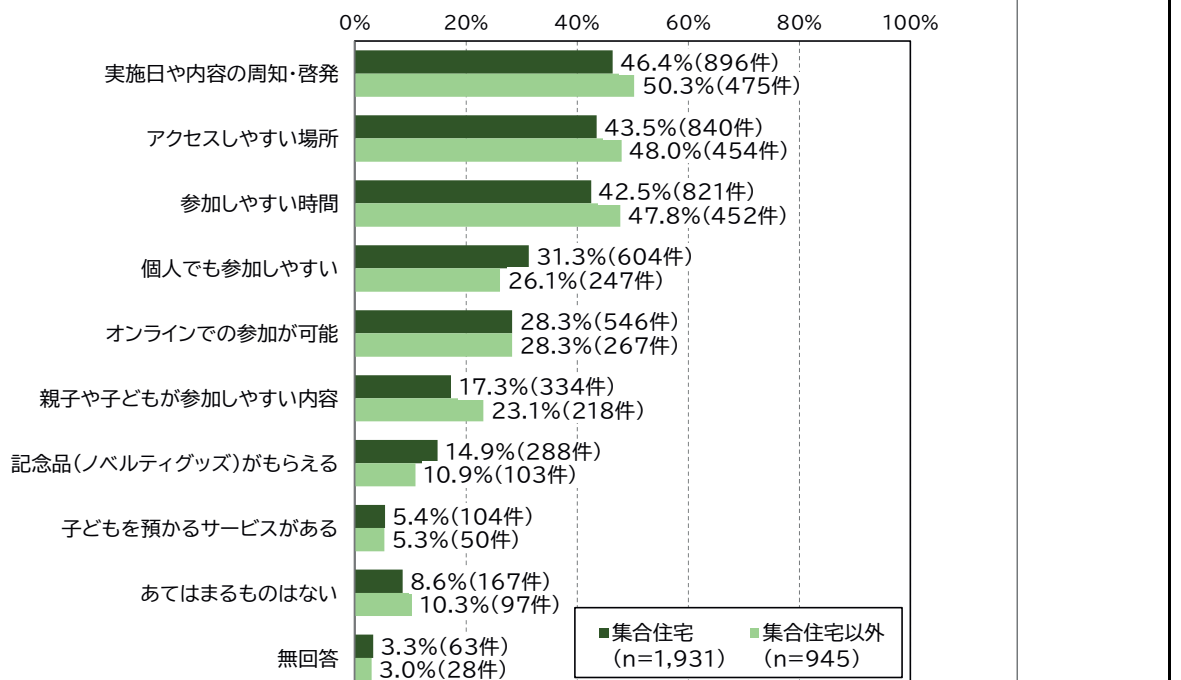
【居住形態別】災害時にできる住民同士の支援(複数回答)



防災訓練や防災教室への参加意向

【7】どのようなことがあれば、世田谷区が実施している防災訓練や防災教室に参加したいと思いますか。

【居住形態別】防災訓練や防災教室への参加意向(複数回答)



2 各団体の防災活動～現在の取組状況～

団体名	防災担当者数	防災に関する会議				防災活動、 資機材配備等 の実施		消火資機材の配備			
		実施 している	実施 していない	会議名	(実施 回数 年間)	実施 している	実施 していない	配備 している	配備 していない	スタンドパイプ	
										数量	場所
協和会地域防災部			○			○		○		2	協和会倉庫 (等々力2-13)
等々力和敬会東部 地域防火防災部			○			○		○		1	資機材倉庫 (等々力4-13)
等々力和敬会西部 地域防火防災部			○			○		○		1	玉川神社境内 (等々力3-27)
等々力三和会 防災本部	20		○			○		○		2	等々力7丁目公園と等々力8丁目公園内の町会倉庫
等々力六丁目町会 防災本部	2	○		八幡中学校 避難所運営 委員会	3	○		○			
尾山台1・2丁目 地域防災部			○			○		○			
尾山台3丁目町会 地域防災部	10	○		◆防災学習 会 ◆避難行動 困難者説明 会	4	○		○		1	尾山台中学校内の町会倉庫
玉堤町会 地域防災部			○			○		○			
尾山台商栄会 商店街振興組合			○			○			○		

団体名	消火資機材の配備						防災訓練等の実施			
	D型ポンプ		消火器		その他		実施している	実施していない	防災訓練	
	数量	場所	数量	場所	名称	場所			回数	実施場所
協和会地域防災部	1	協和会倉庫 (等々力2-13)					○		2	尾山台・玉堤小学校他
等々力和敬会東部 地域防火防災部	1	資機材倉庫 (等々力4-13)					○		2	尾山台中学校 玉川神社
等々力和敬会西部 地域防火防災部	1	玉川神社境内 (等々力3-27)					○		2	玉川小学校 玉川神社
等々力三和会 防災本部	2	等々力7丁目公園と等々力8丁目公園内の町会倉庫	2		C型ポンプ1基	等々力7丁目公園と等々力8丁目公園内の町会倉庫	○		1	等々力小学校
等々力六丁目町会 防災本部	1	町会ポンプ倉庫 (等々力6-4)	1	町会ポンプ倉庫 (等々力6-4)			○		2	八幡中学校、自由ヶ丘学園
尾山台1・2丁目 地域防災部	1	地域防災部倉庫 (尾山台2-11)					○		1	玉堤小学校他
尾山台3丁目町会 地域防災部	1	尾山台中学校内の町会倉庫					○			尾山台中学校
玉堤町会 地域防災部	1	玉堤地区会館前の町会倉庫と町会事務所	2	玉堤地区会館前の町会倉庫と町会事務所	ヘルメット、一般的資機材備蓄(食糧等)	玉堤地区会館内町会倉庫	○		3	玉堤小学校、福祉施設、東京都市大学
尾山台商栄会 商店街振興組合							○		1	尾山台小学校

団体名	防災訓練等の実施				防災マップ								
	救命救急講習会		その他		作成済	作成中	作成検討中	作成予定なし	掲載情報				
	回数	実施場所	訓練名称	実施場所					一時集合所	広域避難場所	避難所	街路消火器	防火水槽
協和会地域防災部			D型ポンプ操作訓練					○					
等々力和敬会東部地域防火防災部	1		D級ポンプ放水訓練					○					
等々力和敬会西部地域防火防災部	1		スタンドパイプ操作訓練 ポンプ放水訓練		○				○	○	○	○	○
等々力三和会防災本部			ポンプ放水訓練	等々力7丁目公園及び道路	○				○		○	○	○
等々力六丁目町会防災本部			D型ポンプ操作訓練	八幡中学校内	○				○	○	○	○	
尾山台1・2丁目地域防災部								○					
尾山台3丁目町会地域防災部	1		スタンドパイプ使用の消火給水訓練 D型ポンプ操作訓練	町内会道路 多摩川河川敷	○				○	○	○	○	○
玉堤町会地域防災部	1							○					
尾山台商栄会商店街振興組合	1							○					

団体名	防災マップ			防災士等の数				災害時連携・協定 (区を除く)					避難行動 要支援者 協定		
	掲載情報			防災士	把握していない	地域防災リーダー	把握していない	他団体との連携	協定締結	特になし	連携先・内容	協定先・内容	締結している	検討中である	予定はない
	震災用井戸	消火栓	その他												
協和会地域防災部					○		○			○			○		
等々力和敬会東部 地域防火防災部					○		○		○						○
等々力和敬会西部 地域防火防災部	○	○			○		○			○					○
等々力三和会 防災本部	○	○	公衆電話 AEDなど	8		6		○			等々力小学校 PTA 等々力の家 おやじの会	等々力の家	○		
等々力六丁目町会 防災本部		○		2				○			九品仏自治会 自由が丘町会		○		
尾山台1・2丁目 地域防災部					○		○	○					○		
尾山台3丁目町会 地域防災部	○	改訂準備中	飲料水の 各手段 医療救護 所ほか		○		○			○			○		
玉堤町会 地域防災部					○		○	○					○		
尾山台商栄会 商店街振興組合					○		○			○					○

団体名	避難行動要支援者対策				連絡手段の確保			防災活動に関するマニュアル (避難所運営マニュアルを除く)					救出救助に係る 資機材の配備			
	見守り活動 日頃からの	避難行動 要支援者体験	その他	特に実施 していない	簡易無線	連絡網の 作成・整備	その他	策定済み	策定中	検討中	予定なし	名称	配備していない	配備している	リアカー	はしご
協和会地域防災部	○					○					○			○		
等々力和敬会東部 地域防火防災部				○							○			○	1	2
等々力和敬会西部 地域防火防災部				○							○			○	1	
等々力三和会 防災本部				○						○				○	1	
等々力六丁目町会 防災本部	○		年2回の 家庭訪問							○				○	1	
尾山台1・2丁目 地域防災部	○									○				○		
尾山台3丁目町会 地域防災部			役員、近 隣住民への周知					○				避難所の開錠マ ニュアル 避難所の給水マ ニュアル		○	1	
玉堤町会 地域防災部	○	○								○				○		
尾山台商栄会 商店街振興組合				○							○			○		

団体名	救出救助に係る資機材の配備													保管場所
	脚立	担架	救急セット	ヘルメット	救助工具セット	バール	スコップ	手おの	のこぎり	ジャッキ	両口ハンマー	ツルハシ	その他	
協和会地域防災部		1			1				1	2				協和会倉庫 (等々力2-13)
等々力和敬会東部 地域防火防災部	2	5		5	1	2	3	1	2	1	2	1		倉庫 (等々力4-14)
等々力和敬会西部 地域防火防災部		1	1	10	1	1	3	1	1	4	1		チェーンソー、トラ メガ、トラロー プ他 ガソリン1ℓ×4 缶	玉川神社境内 (等々力3-27)
等々力三和会 防災本部	1	1	2	20										等々力7丁目公園と 等々力8丁目公園内 の町会倉庫
等々力六丁目町会 防災本部	2		1			2	1		2		2			町会ポンプ倉庫 (等々力6-4)
尾山台1・2丁目 地域防災部				20										地域防災部倉庫 (尾山台2-11)
尾山台3丁目町会 地域防災部		1	1	7		1		1		1	1		組み立てプー ル及びテント	尾山台中学校内の 町会倉庫
玉堤町会 地域防災部	2		2	50	1									玉堤地区会館内の 町会倉庫
尾山台商栄会 商店街振興組合				5										商栄会事務所 (尾山台3-21)

団体名	食糧等の備蓄															
	備蓄していない	備蓄している	アルファ米	ビスケット・乾パン	おかゆ	飲料水	缶詰類	レトルト食品類	カセットコンロ	その他災害用食料	非常用トイレ	照明	発電機	蓄電池セット	給水タンク	その他
協和会地域防災部		○		50				50		50		1	1			
等々力和敬会東部 地域防火防災部	○												1	3		井戸水、薪等
等々力和敬会西部 地域防火防災部		○		60				30 (カレー)		牛丼 12		1	1	2		
等々力三和会 防災本部		○										1	2			
等々力六丁目町会 防災本部		○	30					60	1						2 ℓ	
尾山台1・2丁目 地域防災部		○		450		40ℓ										ろうそく28 個
尾山台3丁目町会 地域防災部		○	300		150	324 ℓ	味噌汁 300									
玉堤町会 地域防災部		○	50	100	50		100	50				20				アルミブラン ケット
尾山台商栄会 商店街振興組合		○									50		1			蓄電池1機

団体名	食糧等の備蓄		その他の防災活動
	保管場所	備蓄品配布先	
協和会地域防災部	協和会倉庫 (等々力2-13)		
等々力和敬会東部 地域防火防災部	倉庫 (等々力4-14)		
等々力和敬会西部 地域防火防災部	玉川神社境内 (等々力3-27)		
等々力三和会 防災本部	等々力7丁目公園と 等々力8丁目公園内の 防災倉庫		
等々力六丁目町会 防災本部	町会ポンプ倉庫 (等々力6-4)		
尾山台1・2丁目 地域防災部	本部長宅倉庫 (尾山台2-2)		
尾山台3丁目町会 地域防災部	班長宅に分散備蓄 一部尾山台中学校内町 会倉庫		
玉堤町会 地域防災部	玉堤地区会館内の町会 倉庫		
尾山台商栄会 商店街振興組合	商店街事務所 (尾山台3-21)		

3 等々力地区の課題と取り組み

(1)地区の現状把握

- ・自然特性の面では、最高標高と最低標高の高低差が40m以上あり、特に南東部の多摩川沿いは低く、浸水等の水害に備える必要性が高い。また、等々力溪谷を擁する谷沢川周辺は急傾斜地が多く、土砂災害に備える必要性が高い。
- ・社会特性の面では、住宅地の割合が高く、昼夜の人口比率はほぼ変わらず、変動が比較的小さい地区と言える。高齢者は人口の1/5以上を占めている。産業は、商業と農業で9割以上を占めている。町会・自治会数は9あり、会員規模は大小差があるが、それぞれが精力的に活動している。全体的に建物倒壊危険度及び火災危険度は高くない。
- ・防災資源等の面では、地区内に玉川総合支所をはじめ、小・中学校、大学、福祉関係施設等の公共施設が多く、災害時の役割と連携が期待できるが、災害時拠点の医療機関(病院や救護所)がなく、近隣地区の医療機関等に依存する必要がある。また、各町会・自治会や商店街では、それぞれが防災組織を編成し、各種防災活動に取り組むとともに、指定避難所運営の中心的役割を担っていただいているが、構成員の高齢化や固定化による負担が大きくなっている。

(2)等々力地区の課題

地区の現状や避難所施設(学校)の実情等を踏まえ、取り組むべき課題を4つあげる。

課題1 災害・防災に関する意識の向上と知識・情報の充実

発災時でも慌てず冷静な行動が取れるためには、日頃からの心構えと学習(知識・情報の習得)が欠かせない。

課題2 災害時の適切な行動

災害が発生したとき、「自分の身は自分で守る」、「自分たちのまちは自分たちで守る」ために、どのような行動を起こすのか日頃から考えておき、いざという時に適切な対応ができるように一人ひとりが努める。

課題3 避難行動のアップデート(在宅避難への転換など)

避難行動には、さまざまな考え方や方法がある。また、自宅が安全であれば、基本的に避難する必要はなく、自宅が無理なく過ごす「在宅避難」を推奨・PRし、指定避難所への集中・

逼迫の回避を図る必要がある。

課題4 避難所運営体制の強化

指定避難所は、限られた狭いスペースの中で大勢の避難者が同時に滞在することが想定され、身体的・精神的な負担に加え、感染症ほか衛生面の問題も起こり得る環境であるため、安全かつ円滑に運営していくことが重要である。そのため、地域関係者(避難所運営組織等)、施設管理者(学校等)、行政(区・その他機関)の三者で運営の強固な連携を図る必要がある。

(3)課題を踏まえた取り組み

課題1 「災害・防災に関する意識の向上と知識・情報の充実」への取り組み

①地域行事への積極的参加

平常時に行われる地域行事・イベントは、いざという時(非常時)の人脈のネットワークに繋がる大切な機会・場として意識し、積極的に参加し、世代を問わず交流を図る。

②防災リーダーの育成

町会・自治会や商店街等の単位で、日頃からの防災活動のけん引役を担える人材を発掘し育成する。区で斡旋している「防災リーダー養成講座」等への参加を促し、専門的な知識・技能を習得して、地域の防災リーダーとして信頼を預ける。

③防災訓練の実施

各避難所(学校)で実施している避難所運営訓練をより実践的な内容に改善するとともに、近隣の一般住民(大人・子ども)も参加できる防災訓練を実施し、一人ひとりの防災意識の醸成と地域への拡充を図る。

④防災情報の収集と発信

災害・防災に関する正確な情報を収集し、伝えていくこと(周知)が大切である。行政や民間機関が発信する媒体から必要な情報を集め、整理して地域へ周知する。周知方法は、紙媒体のほか、インターネットやSNSなど電子媒体での発信についても行政と連携して取り組む。

課題2 「災害時の適切な行動」への取り組み

①安否確認

・まずは自分自身の安全確保(身を守る)を図る。

- ・家族および近隣の安否確認を行う。負傷者がいたら、安全なスペースへ移動し、応急処置を行う(状況によっては救急要請する)。

②初期消火

- ・近隣で火災が発生していたら、消防車が到着するまで可能な範囲で初期消火にあたる。
- ・家庭用消火器を置くとともに、街路消火器やスタンドパイプなどの資機材の設置場所を把握しておく。
- ・地域の防災訓練に積極的に参加し、消火用資機材の使い方や救命技術を習得する。

③避難所の開設

- ・各避難所(学校)の避難所運営委員会を中心に、対応可能な人数で協力し避難所を開設する。

④避難行動要支援者の移送等

- ・支援協定を締結している町会・自治会においては、行政からの情報を基に、自力で避難が困難な避難行動要支援者の安否確認や必要に応じて避難所への移送等について、避難者の中から動ける人へ協力を呼びかけて対応する。

⑤救援物資の管理・配給

- ・発災から数日後に各避難所へ救援物資が到達する(見込み)ことから、避難所運営委員会を中心に避難者の中から動ける人へ協力を呼びかけ、物資の仕分け・配給を行う。物資は、避難所の避難者のほか、在宅で生活している人にも公平に行き渡るよう配慮する(避難所に避難していない方への周知方法なども検討する)。

課題3 「避難行動のアップデート(在宅避難への転換など)」への取り組み

①避難行動の選択

避難には指定避難所以外にも、さまざまな行動パターン(在宅避難、縁故避難、遠隔地避難など)がある。できるだけ知り慣れた場所やストレスの少ない環境の中で避難生活を送ることが心身ともに望ましく、こうした面からの広報周知やPRを図る。

②避難のための備蓄の促進

事前の備えと準備をすることで避難生活を安定的に送ることが可能となる。特に在宅避難においては、水、食料ほか日常生活品をできるだけ備蓄(1週間分以上)するとともに、古いものから順に消費して減った分を補充しながら循環させる「ローリングストック」を推奨し、こうした

面からの広報周知やPRを図る。

③自宅の安全対策の促進

災害時の被害を最小限に抑えるために、自宅の耐震化や家具の転倒防止の安全対策を促進する。

- ・家屋の倒壊防止のための耐震診断や区の耐震補助事業等の利用と周知。
- ・区の家具転倒防止器具の取付支援や防災用品あっせん事業の利用と周知。
- ・住宅の安全対策(家具の固定、感震ブレーカー、ブロック塀補強、土のう・止水板等)の周知。

課題4 「避難所運営体制の強化」への取り組み

①避難所運営組織の運営力を高めるため、避難所運営訓練の内容を工夫し、「初動時(開設・受入)」と「開設後(運営管理)」に分けてシミュレーションするなど訓練の充実を図る。

②避難者自らが協力して避難所運営にスムーズに参加するための仕組みや流れを検討する。

③感染症リスクを抑えるための備品(消毒液、ハンドソープ、マスク、拭きタオル等)を充実させる。

④避難所運営組織、施設管理者(学校等)、行政(区・その他機関)の三者が情報共有する場である「等々力地区区民防災会議」の開催機会を増やす。

